

第7回 LCV「諏訪圏情報BOX」

○放送日 令和8年10月6日（火）（再放送 令和8年10月13日（火））

○テーマ 「2026 信州ねんりんピック」が下諏訪町で開催されます

○シナリオ

Q1 10月に下諏訪町で開かれる「信州ねんりんピック」とは、どんなイベントなんですか？

A1 ひとことで言うと、長野県内のシニアの方を主役とした、文化・芸術とスポーツの祭典です。

公益財団法人 長野県長寿社会開発センターを中心に、長野県や開催地となる下諏訪町を始めとした市町村、長野県社会福祉協議会やシニアクラブ連合会、長野県共同募金会などで作る実行委員会が主催しています。

今年は、下諏訪町の総合文化センターにて、大会式典である文化・芸術交流大会が10月17日の土曜日に開かれます。また、同じく下諏訪町総合文化センターでは、長野県シニア作品展が10月16日と17日に展示開催されます。

他にも、信州ねんりんピックとして スポーツ交流大会と囲碁将棋大会が、伊那市と南箕輪村で10月3日に行われます。

Q2 下諏訪町では、どのようなことをやるのでしょうか？

A2 まず、16日の金曜日は、長野県シニア作品展の作品展示を見ていただくことができます。会場は下諏訪町役場の北に隣接する、下諏訪町総合文化センターになります。開場時間は午前10時から午後4時までとなっており、入場は無料です。作品展では、日本画、洋画、彫刻、手工芸、書、写真の各部門別に、入賞作品を中心に展示される予定です。

Q3 絵や書だけではなく、彫刻や写真など 色々な作品が出展されるのですね。

A3 はい。シニア世代の方による作品展示は、毎年非常に高いレベルの作品が出展されています。

また、昨年は最高賞にあたる長野県知事賞を、地元諏訪の方が、日本画の部と彫刻の部でそれぞれ受賞されています。

Q4 17日はどのような内容になりますか。

A4 17日の土曜日は、ねんりんピックの式典にあたる「文化・芸術交流大会」が、同じ会場となる下諏訪町総合文化センターで開催されます。開場時間は9時半から、式典開始は10時からとなります。

式典終了後の 10 時 55 分からは、同じ建物内のホール入口のホワイエを中心に、シニアの方を中心とした様々な活動団体によるブースが出展される諏訪湖いきいき交流広場が開かれます。

ステージ上では、12 時 30 分からステージ発表が行われます。

また、ステージ発表の後、13 時 20 分からは、同じくステージ上にて、篠原菊紀先生による講演会が開かれます。

また、並行して同じ会場内では、前日に引き続き 10 時から 16 時まで シニア作品展の展示も開催されます。

Q 5 みどころはどのようなところになりますか？

A 5 10 時からの式典のオープニングは、下諏訪町木遣保存会の方の木遣りによって始まります。やはり諏訪といえば御柱、木遣りですね。

また、10 時 55 分からの交流広場は、諏訪鼈太鼓連の方の演奏によって開かれます。元気な演奏をぜひお聞きください。

その交流広場には、諏訪を始めとして様々な団体が、26 のブースを出展していただく予定です。シニアの方による活動を紹介するブースとなりますが、変わったところでは、富士見高校の高校生による 地域活動を紹介するブースも設けられる予定です。

12 時 30 分からは、ステージ上にて、シニア団体による演奏などの発表が行われます。ボランティアとして施設の方を楽しませる演奏をされている団体もあり、ぜひ必聴ですよ。

13 時 20 分からの講演会は、「脳トレ」で有名な 公立諏訪東京理科大学特任教授の篠原菊紀先生による「歳をとるほどよくなる脳」と題した講演会が開かれます。歳を取るほどよくなる脳って一体どんな話を聞けるのか、かなり興味を惹かれるタイトルですね。

イベントの最後となる 14 時 50 分には、諏訪神太鼓保存会の方による演奏で締められる予定です。諏訪尽くしで締めさせていただきます。

水耕

Q 6 最後に、何か P R はありますか。

A 6 イベントの詳細については、長野県長寿社会開発センターのホームページにてご確認ください。イベントの入場は無料です。

このねりんピックは毎年行われている全県規模のイベントですが、会場は毎年県内の各地を回っており、次に諏訪地方で開催されるのは 10 年以上先になると思われます。近くで参加するととてもよい機会です。ぜひ、地元 諏訪の皆さまは、お越しください。

※本日の放送内容や事業の詳細は諏訪地域振興局のホームページからご覧いただけます。放送終了後、LCV エフエムホームページのお知らせ欄からアクセスが可能となりますので、ぜひご覧ください。